平成29年6月16日

各 位

公益財団法人食の安全・安心財団理事長 唐木 英明

<u>意見交換会開催のご案内</u> 「本当にこれでいいの? 加工食品の原料原産地表示」

~新たな加工食品の原料原産地表示制度を巡る議論と課題~

消費者庁は、昨年11月の「加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会(以下、検討会)の中間報告」を受け、全ての加工食品に原料原産地表示を義務付けるための「食品表示基準改正案」を提示しました。食品表示基準改正案は、3月27日から4月25日までパブリックコメントが実施され、現在、消費者委員会食品表示部会で審議されています。

消費者の支持のもとに国産食材の消費を拡大し、国内農業の活性化を図ることは極めて重要であり、財団においても、そのために努力している生産者、事業者を応援してきました。

しかし、原料原産地表示をすべての加工食品に義務化とするため、新たに導入しようとする「可能性表示」「大くくり表示」や「製造地表示」については、国産表示が国内農畜水産物の消費拡大につながると期待する一方で、消費者への情報としての正確性に欠け食品表示として適切ではないとの意見もあります。財団では、昨年11月に続いて、加工食品の原料原産地表示をテーマとした意見交換会を開催します。

【主 催】 公益財団法人 食の安全・安心財団

【開催場所】 主婦会館プラザエフ9階 スズラン (〒102-0085 東京都千代田区六番町15)

【開催日時】 平成29年6月27日(火)午後2時~4時

【出 席 者・調整中】

基調講演

原料原産地表示の検討経過と課題(仮題) 鬼武 一夫 氏

(食品表示一元化検討会委員、

日本生活協同組合連合会 品質保証本部安全政策推進部長)

パネラー

小島 正美 氏(食生活ジャーナリストの会代表幹事、毎日新聞 生活報道部編集委員)

武石 徹 氏(検討会委員、一般財団法人食品産業センター 企画調査部長)

二村 睦子 氏(日本生活協同組合連合会 組織推進本部長)

基調講演者

(パネラーについては、変更・追加される可能性があります)

コーディネーター

唐木 英明 (公益財団法人食の安全・安心財団 理事長)

4. 申込方法

別紙申込用紙をFAX又はメールにて6月23日(金)までにお申し込み下さい。

FAX: 03 (5403) 1280 メール: <u>info-anan2010@anan-zaidan.or.jp</u>

- ※参加受付は先着順となります。
- ※参加者多数により参加いただけない場合は、6月26日(月)までに、ご登録いただきましたメールアドレスまたは FAX 番号にご連絡いたします。
- ※ご参加いただける方には特段連絡等はいたしません。当日会場へお越しください。

5. 参加費用 無料

お問い合わせは、公益財団法人食の安全・安心財団(Te 03-5403-1064)までお願いいたします。 事務局長 中村啓一 担当 松崎、森川、亀島

【会場へのアクセス】



住所 〒102-0085 東京都千代田区六番町15 主婦会館プラザエフ9階 スズラン 【アクセス】 JR「四ッ谷駅」麹町口(徒歩1分)

> 東京メトロ 丸ノ内線「四ッ谷駅」 1番出口(徒歩3分) 東京メトロ 南北線「四ッ谷駅」 3番出口(徒歩3分)

意見交換会開催のご案内

「本当にこれでいいの? 加工食品の原料原産地表示」

~新たな加工食品の原料原産地表示制度を巡る議論と課題~

平成29年6月27日(火) 午後2時~4時 主婦会館プラザエフ9階 スズラン

参加申込書

参加者のお名前	社名または所属団体名・役職名

(消費者の方は、ご所属の団体名があれば、その団体名をご記入ください)

☆ご連絡先

恐れ入りますが、こちらから連絡する場合がございますので、下記にご連絡先をご記入ください。

個人でお申込みの場合は、TEL・FAX・メールアドレスのいずれかをお願いいたします。

戦名
ドレス
戦名